

1959年11月 (昭和34年)	主として航空管制官の研修を目的として研修室を東京国際(羽田)空港内に開設し「航空職員訓練所」と称する
1965年 6月 (昭和40年)	航空保安職員の研修機関として運輸省航空局技術部に「航空保安職員訓練センター」を設置
1967年 7月 (昭和42年)	「航空保安職員訓練センター」を「航空保安職員研修所」に改め、運輸省の付属機関となる
1969年 4月 (昭和44年)	本科(航空管制科2年制,航空通信科1年制,航空電子科1年制)の研修を新庁舎において開始
1970年 4月 (昭和45年)	航空電子科を2年制とする
1971年 4月 (昭和46年)	航空通信科を2年制とする
1971年 5月 (昭和46年)	「航空保安職員研修所」を「航空保安大学校」に改める
1974年 4月 (昭和49年)	「航空保安大学校岩沼分校」を岩沼市に設置し、航空保安業務に従事している職員を対象に高度の研修を開始
1980年 4月 (昭和55年)	航空保安大学校に初めて女子が入学する
1984年 7月 (昭和59年)	運輸省設置法の改正に基づき運輸省組織令により施設等機関となる
1986年 4月 (昭和61年)	航空通信科を航空情報科に改める
1997年 4月 (平成 9年)	研修調整官を設置
2001年 1月 (平成13年)	省庁再編に伴い、建設省、国土庁と合併し、国土交通省が発足
2002年 4月 (平成14年)	「航空保安大学校岩沼分校」を「航空保安大学校岩沼研修センター」に改める
2008年 4月 (平成20年)	東京都大田区羽田空港から大阪府泉佐野市りんくうタウンに移転
2009年 4月 (平成21年)	航空管制官基礎研修課程(専修科)を6ヶ月から1年に変更する
2009年 6月 (平成21年)	秋篠宮殿下お成り
2010年 4月 (平成22年)	本科航空管制科の採用を中止する
2013年 1月 (平成25年)	STP「絶縁低下箇所調査法」を開発し、ICAOに登録する
2013年 1月 (平成25年)	ICAO(国際民間航空機関) TRAINAIR PLUS プログラム正会員の認証を授与される
2015年11月 (平成27年)	STP「航空インターネットプロトコルネットワーク保守」を開発し、ICAOに登録する

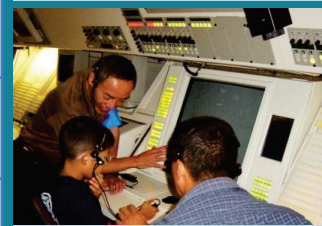
羽田 旧校舎



校舎1号館



グラウンド



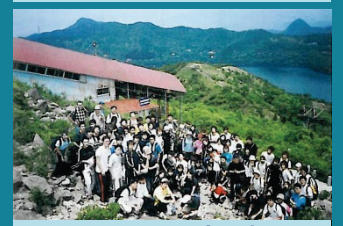
航空管制科



飛行場実習装置



航空情報科



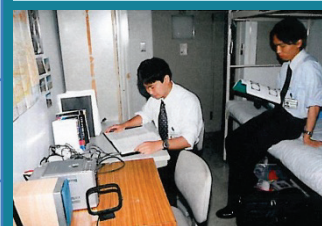
夏期合宿 [赤城山]



航空電子科



学生寮



学生寮 個室



学生食堂

泉佐野 移転後



移転記念式典



新校舎 学生寮



上空から見た保安大



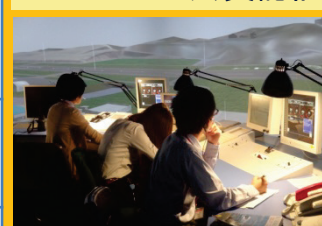
秋篠宮殿下



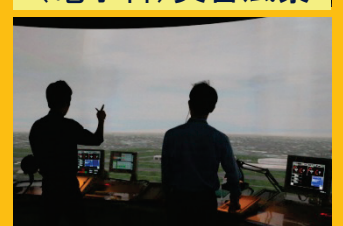
ICAO TPP 正会員認証



(電子科)実習風景



(情報科)実習風景



(管制科)実習風景